

散歩道	1
さくら千手園	
秋のレクリエーション大会	2
親子日帰り旅行	2
千手園日記	3
木の宮学園	
「ミニイベント」秋の外出	4
新任職員紹介	4
木の宮日記	5
ケアホーム山桜	
印旛沼花火大会	6
地域生活支援センター レインボー	
ボランティア講座	6
南部よもぎの園	
日帰りバス旅行	7
根郷地区夏祭り	7
佐倉市さくらんぼ園	
さくらんぼ園のハロウィン	8
アプローチ	
精神障害者相談会	9
情報フラッシュ	10



ひだまり



〈木の宮学園 玄関ホールにて〉

散歩道

平成21年も残すところあとわずか。新型インフルエンザの流行によって千手会の行事や各事業所の行事も中止や変更を余儀なくされたものがたくさんあり、楽しみにされていた方々には大変残念な思いをさせてしまいました。

そのような雰囲気吹き飛ばし、気持ちを新たに新年を！という思いも込めて、みんなでクリスマス準備です。街中ではだんだんとクリスマスソングが聞こえ始め、素敵なクリスマスイルミネーションもちらほら見え始めています。木の宮学園でもみなさんの背よりも大きなクリスマスツリーを飾りつけました。少し早いです、今年一年支えてくださった皆様方に感謝の気持ちを込め、「メリークリスマス&ハッピーニューイヤー」



さくら千手園

秋のレクリエーション大会

シルバークウィークと騒がれている中、「さくら千手園でも何かやろう」とレクリエーション大会を開く事になりました。

当日：天気はあいにくの空模様：でもホール棟だから関係ない！午前は、昔を思い出してのフォークダンス。定番の曲からアップテンポの曲、なぜか盆踊りまで様々な音楽が流れ、皆で輪になって踊り明かしました。真剣な人、おちゃらける人、「もう汗かいちゃったよ」と皆個性溢れるダンスで大盛り上がりで幕を閉じました。

午後は、ちょっと季節はずれの小祭り。輪投げ、宝探し、ヨーヨーの3つのゲームに景品あり！張り切るしかないでしょ…と言わんばかりに皆は



無我夢中です。各ゲームコーナーから、大盛況の声声：しかし序々に静まり：みーんな景品のお菓子を食べるのに夢中でした。「花より団子とはこういう事ですね」と、一時は思いましたが、終わった後の皆の笑顔を見られて職員もお腹いっぱいになりましたとさ。
(榎田)

親子目帰り旅行

7月10日に親子日帰り旅行が行われ、さくら千手園、ケアホーム山桜含めて利用者60名、保護者27名、職員39名、合計126名が参加しました。天候にも恵まれ、過ごしやすいたちの中旅行に出掛けました。みなさん張り切ってバスに乗り込み、定刻通り出発。高速道路を使って八景島シーパラダイスを目指します。渋滞もなく順調に到着し、まずは腹ごしらえ。ハンバーグ、スパゲティ、カレーライスなどのバイキング料理でお腹を満たしました。その後は自由行動。色とりどりの美しい魚たちやラッコやアザラシなど海の生き物たち、海の生き物たちのショー、シロイルカなどをゆっくりと楽しんでいましたようです。途中、テレビ番組の収録



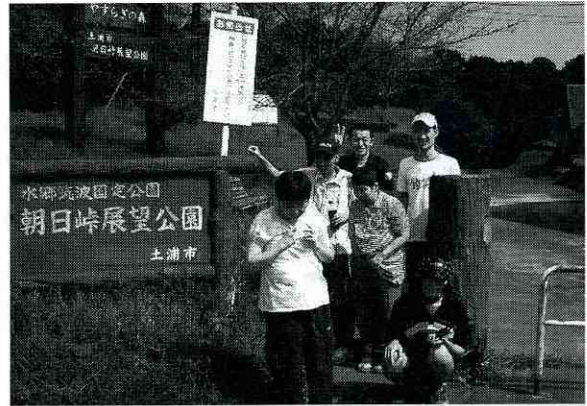
に鉢合せ、「芸能人を見た」と皆さん興奮していましたね。八景島シーパラダイスを出発し、東京湾アクアラインを通り海ほたるで休憩。買い物を楽しんだ後、無事に帰園しました。参加して下さいった保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。
(田川)

千手園日記

初夏の風薫る7月、避暑地を求めて出掛けた先は山梨県清里。

のどかな景色を見ながら最初に向かった先は目の前に広がる一面のひまわりの…はすが、時期が早くて新芽しか見られず、肩を落とす皆を連れて次に向かった先は広大な牧場が広がる清泉寮。放し飼いになっている牛や羊に恐がりながらも指先で触り、「すごいね」と一言。テレビや本では味わう事の出来ない、ずっと心に残る思い出が出来ました (永瀬)

くやしいです



大・興・奮

ライバル茨城の筑波山を観光してやろうじゃないかという事で行って参りました。出発前から鼻息荒く皆さん興奮気味。車内揺れる揺れる。車を走らせ筑波方面へGO！初めに訪れたのは朝日峠展望公園。汗だくになりながら登りました。J・Hさん「もう帰る」と哀願。お互い励まし合いながら到着。そこには素晴らしい景色広がっていました。S・Tさんは今まで見せた事のない笑顔。皆しばらく我を忘れてしまいました。

宿では美味しい料理と大きなお風呂。夜はS・Wさんが柿の種フィーバー。翌日は緑のドライブ。楽しんでごめんねごめんねー！ (大内)

ヤギ包囲網



ウー！南房（マンボ）！と、軽やかにギャグを飛ばしながら向かった先は、南房パラダイス。温室の中にある世界中の植物を満喫した後は、やっぱり気になる動物との触れ合いコーナー。ポニーや鮮やかな色彩の南国の鳥と楽しんだ後は、待つてましたヤギとの触れ合い。ヤギ用のエサを購入し、柵の中に入った瞬間あつという間にヤギ包囲網。突然の出来事に思わずエサを持った手が上に上がり、そのエサを求めてヤギの頭も上へ。ヤギの顔が目前に近づき、固まる表情手放すエサ。エサを目がけてヤギが離れると、ホッとしながらも楽しんでいました。 (金川)

木の宮学園

「残念ながらフェスタは中止です…」の園長の話に一瞬シーンとなる皆、でも10月10日は木の宮で楽しい事をして過しましょうと、ミニイベントと題して数グループに分かれての1日外出です。当日は快晴！降水確率は0%（気象庁の予報では）いざ出発！

まずは散歩グループ、学園からふるさと広場までの長い距離。途中雨に降られて慌てて戻る事に…。ドライブチームは昼食は外食、皆美味しかったと満足そうに知らせてくれました。電車の旅①JR大原駅までの弾丸ツアーで、途中駅での乗り継ぎわずか数分にも成功し元気に帰ってきました。電車の旅②は京成スカイライナー「成田⇄上野」往復の旅、（土曜休日の電車の本数は本当に少なく…こちら

ミニイベント ～秋外出～



も弾丸ツアーになってしまいました（上野ではJRまでお好みの駅弁探し、帰路の車内でのお食事会、珍しいお弁当に「美味しいね」と皆ご満悦な様子。
 このような企画も良いものだなーと思いつつ、来年こそは千手会フェスタが開催される事を木の宮の皆と同じ気持ちで願っています。
 （牧野）

新任職員紹介



木の宮学園 生活支援員
 牧野 主真

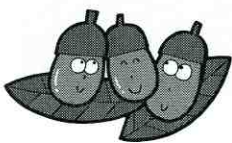
6月から木の宮学園で生活支援員としてお世話になっていきます。

以前、他の福祉団体でボランティア活動をしていた経験があります。その中で、利用者の方々は笑顔に溢れていたことを思い出します。木の宮学園の利用者の皆さんも笑顔いっぱいに見ていると、自分も自然に笑顔になっていきます。これからも利用者の皆さんと一緒に笑顔で楽しく過ごしていきたいと思っています。



木の宮学園 生活支援員
 佐藤裕美子

皆様と出会い、早いもので5ヶ月が過ぎようとしています。福祉のお仕事が未経験の私には驚きと、発見の日々であります。やりがいも感じ始めた今日この頃です。既に、利用者の皆様と学園で過ごす時間が、生活の一部となりました。私自身が充実した毎日を送る事が利用者の皆様への、より良い支援に繋がるのではと思います。この木の宮学園で学び、少しずつでも成長してゆきたいです。皆様、引き続き御指導よろしくお願ひ致します。



天気予報は曇り時々雨の中、行って来ました
ディズニーランド♪

アトラクションで遊んでいる時や、昼食休憩中にスコールの様な雨が降りましたが、間髪、濡れる事なく過ごせました。ただ、最前列で観ていたパレードの最中に小雨がパラパラ…でもたくさんのお姫様&王子様が手を振ってくれて、感動のあまり涙を流す方もいました。また、今最新のモンスターズインクでは、入り口が狭く、悪戦苦闘の末何とか乗り込み、一安心です。その後大きなサリーと記念撮影してから、のんびり帰宅しました。(小川幸)

感動の涙



MeLoveメンバーズ

7月17日、千葉マリンスタージアムヘナイター観戦に行ってきました。ロツテ対ソフトバンク、もちろんロツテを応援です！早めに球場入りし、お弁当や応援グッズを買い込み、ちよつとりツチなピクニックシートへ。おいしいお弁当を食べながらオープニングセレモニーも楽しみ、みなさん思い思いに声を上げ声援を送りました。時間の都合で残念ながら9回まで見ることはできず帰ってきましたが、もちろんその日はロツテの勝ちです。(百瀬)

木の宮日記

あいにくの雨でしたが、元気に鴨川シーワールドに行ってきました！鴨川シーワールドに近くほどに利用者のテンションも高くなっていきます。『シャチが見たいな！』『アシカショーだよ！』現地に到着すると、まずは水族館を見ながらベルーガのショーの時間を待ちます。いざショーになるとベルーガの鳴き声や演技に魅せられていました。その後はお楽しみのシャチのショーです！！圧倒的なシャチの存在感に皆豪雨も忘れ、見入っていました。とても楽しい外出となりました！！(小石)

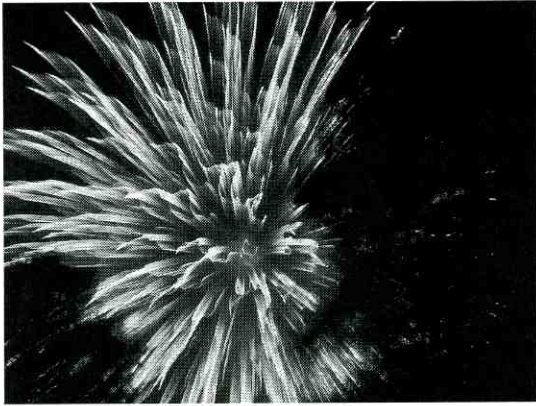
ショータイム



「きっかけは…」



今回のメインはスタジオ見学。お台場フジテレビを目指して出発！高速道路から見えてくると「どれ？どれ？」と気分が高まる。まずは観覧車から眺め、中華で空腹を満たした後、いざ出陣！！エスカレーターを登り球体展望台へ。都心を一望する景色に「わあー」と歓喜の声。有名番組の展示コーナーでは「こっち、こっち」と記念撮影。最後のお楽しみはお土産選び。様々なキャラクターが並び「どれにしよう…」一番人気はサザエさんでした。(山崎康)



8月に開催され暑い中での花火鑑賞では：と思いきや長袖の上着が必要な夕刻、印旛沼サンセットヒルズにブルーシートを広げて花火が打ちあがるのを待ち続けました。昨年までは屋台が軒を連ねる会場と離れており食いしん坊一

ケアホーム山桜

印旛沼花火大会



行はちよつと残念な気持ちでしたが、今年は焼きそば、フルーツの屋台があり大満足のお腹をさすついていると、ドーンと花火が夜空を彩りました。口々に「わあきれい、すごいね」と笑顔も咲き乱れました。

(高橋洋)

地域生活支援センターレインボー

ボランティア講座

「あなたのはじめのいっっぱ、お待ちしていきま〜す!」新聞や市の広報、地域の瓦版、近隣中学校、大学等：沢山の機関に情報を提示させて頂いたこの夏、年2回恒例の「ボランティア講座」は14人という多くのご参加を頂きました。

「講座」と聞くと、かしまった印象を抱く方も多いのでは？机上で眠気を誘う様な話を延々聞くのかな？出来なければ注意を受けたりするのかな？答えはNo!そんな事はありません。今の私たちの願いは「地域の応援団が増えてくれますように」なのです。「多くの方の理解」は「安心」に繋がります。「安心」は「安全」に繋がります。「安全」は「皆の社会活動の場の拡大」に繋がって行くと思うのです。様々な「とつきにくさ」を払拭出来たら、と策が練られたのが今回の「ミニイベント縁日」



との同時開催。参加者14人と職員が頭をひねって、分かりやすさ、楽しみやすさを模索。これつてもう、言葉と行動のコミュニケーションですよ！
理解しよう。伝えよう。受け入れよう。簡単ではないだろうけどきつとシンプル。今後も貴方の初めの一步、待っています！

(茂垣)



目帰りバス旅行

今年の日帰り旅行は、幕張メッセで開催されていたポリショイサーカス見学と三井ガーデンホテルのランチバイキングです。8月12日朝、豪華なサロンバスに乗り込むと、隣に座ったAさんがシヨルダーバックから小さなおせんべいの袋を取り出しました。「今日はバイキングだからこれしか持って来なかつ

南部よもぎの園

指定管理者社会福祉法人千手会

たの…」そういうえば去年の鴨川シーワールドへの旅行では乗った途端お菓子の配りあいが始まっていたような…

メッセに着くとお盆という事もあり、かなり混雑していたものの指定席で全員一番前！「すごいね」「こんな前だ」利用者だけでなく職員も興奮気味です。犬や猫、熊のシヨ、馬にまたがりアクロバットを繰り広げ、そしてスリル満点の空中ブランコ。あつという間に時間が過ぎていきました。

ホテルのランチバイキングでは、彩り綺麗な野菜料理を中心にデザートまでついて、またまた皆で大興奮。「トマト凄く美味しい」「もう一回行ってくる」と満喫しています。はちきれそうなお腹を抱え隣のららぽーとへと皆急ぎます。トイザラスでパズルを買うKさん、自分の物よりも姪のお土産選びに目を輝かせて悩んでいるAさん。楽

しい時間はあつという間に過ぎバスで帰路へと走ります。来年はどこに行かれるかなあと今から楽しみな今日この頃です。

(金沢)



根郷地区 夏祭り

今回、南部地域福祉センターで行われた夏祭りに、お手伝いとしてではなく、南部よもぎの園として初めて販売に参加させていただきました。販売の手伝いをするために来たAさんと当日会場に遊びに来たSさんも加わり缶バッジ、キーホルダーを片手に「いらっしやいませ。写真からバッジが作れますよ。」と、所狭しと宣伝しながら歩き

回り、実際お客様に売れ「200円です」「ありがとうございました」とやり取りをして、売れた喜びに満面の笑顔でした。「来年もまた販売をしたい」と意欲をみせ、満足して帰ってこきました。

販売しているバッジの中には、利用者が綺麗に色を塗って作った物も多数あり、特に星座シリーズはおかげ様で残り2個となりました。少しずつですが、販売品の種類を増やし、色々な場所で販売できるようにしていきたいと思っております。

(山本奈)



佐倉市さくらんぼ園

指定管理者社会福祉法人千手会

さくらんぼ園のハロウィン



21年10月30日金曜日、毎年恒例のさくらんぼ園ハロウィンを行いました。クラスによっては、マントや帽子をそれぞれお母さんと作ったりしました。

当日、外遊びやクラス活動を終え、お茶を飲み、それぞれ



れ準備した衣装に着替えて会場の大きな部屋に集まりました。普段はクラス単位での活動なので、なかなか顔を合わせない子どもやお母さん達。変身した子どもの姿に「かわいい」「すてき！」などの声も聞かれました。みんなが集

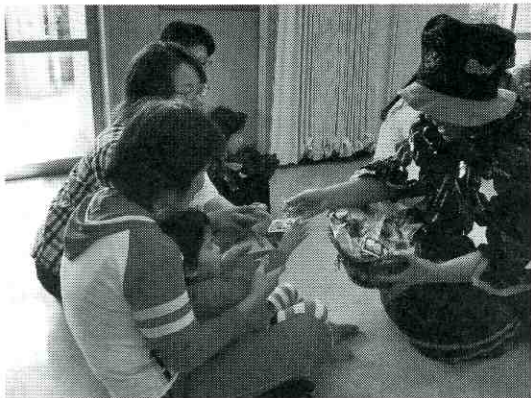


まったところで、貨物列車・手のひらを太陽にで身体を動かしました。いつもと違う先生の顔や動きに戸惑う子どももいました。でも、見続けるうちに自然と身体は動くものです。最後はしつかりポーズを決めました。

さあ、次はいよいよハロウインの始まりです。3人の魔女が登場。素敵なダンスの後は、プレゼントタイム。本日は、魔女工場木の宮のワッキ

ーとハッピークローバーさんからお菓子の詰め合わせでした。お腹も空き早く食べたいよと子ども達。「お弁当食べてからよ」の母の声。どこでも聴かれる光景に思わず「そうだよね」とうなずいてしまいました。

さくらんぼ園って、いろんな人がいるんですね。プリキユアにキャンデイズ、そして魔女。不思議な所なんですね： (稲阪早)



Approach

アプローチ=接近する・研究方法

精神障害者相談会 その後

平成二十一年六月より始まった「精神障害者相談会」は平成二十一年十一月までの五ヶ月間に二十六回実施し、延べ三十四人の方々からの相談に対応いたしました。

相談会のお知らせは、レインボーでパンフレットを作成し、関係機関に設置させていただく他、佐倉市障害福祉課と連携し「公報さくら」に掲載をする他、障害福祉課からの「精神科通院助成」を受けている方への通知に同封して広くお知らせをしております。相談会の会場は、佐倉市内の西部と南部にある「地域保健福祉センター」の相談室と京成佐倉駅に隣接する「ミレニアムセンター」の相談室を利用しております。



相談には、ご本人が見えて相談される他、ご家族からの相談も多数あります。主な相談の内容は「日頃の思いを聞いて欲しい」「日頃通える（過ごせる）場所を教えてください」という日常の相談が多いです。精神障害は他の身体・知的障害とは違い「自立支援法」が施行となり「三障害の一元化」されたとはいえ、その暮らしの中で活用できる資源が少なく、佐倉市内にはおよそ千五百人近く、精神科通院助成を受けている方がいることに対して、市内の病院で入院治療

を受けられるところはなく、また通える場所も極端に少ない状況にあります。そういった中で、市内、お住まいの近くで「相談会を行う」という事は「重要な試みとして」毎回気を引き締めて行っております。相談者の方達は相談専門員に話を聞いてもらえ納得し、また今まで知らなかった医療機関の情報や、通う場の情報を得て帰ってゆきます。普段、時間を掛けて話を聞いてもらえないため、その後も相談会に予約する方もいます。しかし「相談会」だけでは解決できないケースもあります。その場合は、レインボーとして、「相談会」とは別の日程で支援することもあります。

平成21年度相談会予定

	ミレニアムセンター 佐倉 3階相談室	南部地域 保健福祉センター 1階相談室	西部地域 保健福祉センター 2階相談室
11月		4日(水)・18日(水)	13日(金)・27日(金)
12月	11日(金)	2日(水)・16日(水)	25日(金)
1月		13日(水)・27日(水)	8日(金)・22日(金)
2月	12日(金)	3日(水)・17日(水)	26日(金)
3月		3日(水)・17日(水) 31日(水)	12日(金)・26日(金)

いましました。医療機関に掛らず、何処にも通っていない方がいる家族からの相談に対しては、医療機関の紹介の他、通院に同行し、医師と利用者の間にたつて診察が円滑に進む支援の他、精神保健福祉手帳、障害基礎年金の申請の手伝いも行いました。障害があるためコミュニケーションが上手く取れず、日々不満を感じている方はレインボーに電話して頂き、話を傾聴して発散してもらおう支援を行っております。今後この「相談会」を通して、利用者のニーズを把握し、より良い支援に繋がりたいと思います。

ご寄付に感謝いたします

・観音寺安田芳照様
・ライオンズクラブ様

一押し作品 クッキー班

木の宮学園クッキー班から久々の新作をお届けします。今回は新たに販売を始めたのは『ごまクッキー』です。最近何かと話題の健康食品であるごまを「えっ、うそっ!」と言うほど沢山生地に混ぜ、ごまの香りやプチプチとした触感が癖になる美味しさです。よろしく。



一押し作品 手工芸班

皆さんにご紹介する二つ目の新作は、木の宮学園「手工芸班」の『キャンディーブーケ』です。販売している商品には、花に見立てて美しいキャンディーが入っています。味は、食べ終わったらすてきな花を付けて、お部屋のアクセントとして飾ってみてはいかがでしょう。おまけのキャンディー込みで300円です。よろしくお願ひします。



おめでとうございます

☆お誕生日
石井 妙子 (さくら千手園)

9月26日優輝くん

ボランティア講座 募集

●日時：2月19日(金) 20日(土) 9時～16時

●場所：木の宮学園

●対象：一般の方(学生も含む)

●定員：10名

●参加費：700円

●内容：講義・知的に障害を持つ方々との活動を通じての交流・吊るし雛作り・ミニイペント(鍋パーティー)

●連絡先：地域生活支援センター

「レインボー」

TEL 043-463-1128

編集後記

自民党から民主党へ政権交代し、これから福祉政策が大きく変わっていきそうです。それに伴い利用者の皆さんや家族の方々を取り巻く環境に変化があるかもしれません。職員も政治の動きや新たな政策にいち早く目を向け、より良い支援に繋がられるよう、日々努力していきたいと思ひます。

(野村)

イベントスケジュール

11月

- 14～15日 一泊旅行
- 27～26日 個別外出(飛騨高山)
- 20日 ニード別外出(バーベキュー)

12月

- 1日 さわやか芸能発表会
- 4日 ニード別外出(テーマパーク)
- 12日 クリスマスコンサート
- 14～15日 個別外出(箱根)
- 18日 ニード別外出(養老渓谷)
- 18日 クリスマス会
- 21日 個別外出(房総)
- 23日 クリスマス会

1月

- 16日 千手会新年会
- 18～19日 個別外出(白浜)
- 24日 ゆうあいピック 駅伝大会

2月

- 15～16日 個別外出(三浦半島)
- 19～20日 ボランティア講座
- 25日 個別外出(カラオケ)
- 26日 ニード別外出(水族館)

山千手

木木

山千手

山千手

山千手

山千手

⊕：さくら千手園 ⊖：木の宮学園 ⊙：南部よもぎの園
⊕：ケアホーム山桜 ⊙：佐倉市さくらんぼ園 ⊖：レインボー